

宮城県岩出山牧場に係る指定管理者の指定について

- 1 施設概要 施設名 宮城県岩出山牧場
所在地 大崎市，加美郡加美町
- 2 募集期間 平成30年8月1日から9月18日まで
- 3 応募団体（1団体） 公益社団法人みやぎ農業振興公社
- 4 審査日程 第一次審査（書類審査） 平成30年9月26日から
平成30年10月12日まで
第二次審査（ヒアリング） 平成30年10月30日
- 5 審査方法 平成30年10月30日に宮城県農林水産部指定管理者選定委員会を開催し，公の施設の指定管理者の指定の手續等に関する条例第3条に規定する選定基準により，下記項目について審査を行い候補者を選定した。

審査項目	審査の視点	配点
計画の内容及び実現性	<ul style="list-style-type: none"> 施設の設置目的を踏まえた管理運営方針となっているか。 現状を的確に捉え，考え方及び展望が施設の設置目的に照らして適当であるか。 人員体制及び配置計画は，県が求める施設の業務に十分対応できるものであるか。 「派遣職員」や「臨時職員」で対応する場合，その割合等，適当な配置となっているか。 利用者の要望を的確に捉え，積極的に反映する計画となっているか。 利用者の増加に向けた取組について，指定管理者の責任において実行するものとなっているか。また，対応方法は適切か。 個人情報保護の考え方は適当か。また，情報の管理体制は適当か。 ゴミの分別，リサイクルの推進，省エネルギー等に配慮しているか。 緊急時に対する考え方，県への通報体制及び職員への連絡網などが適当か。 関連施設との連携等について配慮しているか。また，具体的な連携策が考えられているか。 	50点
申請者の能力	<ul style="list-style-type: none"> 施設管理等の実績は十分か。団体における他の事業の実施状況はどうか。 行政や公益法人との協働を行っているか。公益性のある活動実績はどうか。 団体の経営状況は健全か。国税，地方税の滞納は無いかな。 	30点
収支計画	<ul style="list-style-type: none"> 経費の積算，配分等が適当であり，現実性・具体性があるか。 施設の管理，運営以外の目的に費用が計上されていないか。 	20点

6 選定委員の氏名等

	氏名	所属・職
委員長	佐藤達哉	宮城県農林水産部次長
副委員長	山田文彦	宮城県畜産協会常務理事
委員	森本素子	宮城大学食産業学群教授
委員	古内稔悦	宮城県農業共済組合家畜部長 ※選定委員会欠席
委員	浅野直明	宮城県農林水産部次長（技術担当）

7 採点一覧表

団体名	審査項目	委員 A	委員 B	委員 C	委員 D	合計	平均	摘要
公益社団 法人みや ぎ農業振 興公社	計画の内容 及び実現性	43	43	41	41	168	42.0	指定管理 者候補者
	申請者 の能力	26	26	26	28	106	26.5	
	収支計画	16	16	16	16	64	16.0	
	合計	85	85	83	85	338	84.5	

8 指定管理者候補者の提案価格（収支計画）5年間合計

収入総額 4 2 3, 9 6 5, 0 0 0 円（うち県指定管理料 3 8 5, 3 5 0, 0 0 0 円）
支出総額 4 2 3, 9 6 2, 0 0 0 円

9 指定管理者候補者

団体名 公益社団法人みやぎ農業振興公社
代表者名 理事長 寺田 守彦
所在地 仙台市青葉区堤通雨宮町 4 番 1 7 号

10 指定期間 平成 3 1 年 4 月 1 日から平成 3 6 年 3 月 3 1 日まで

11 選定理由

- (1) 施設の重要な役割である畜産試験場の実践牧場としての立場を十分に踏まえた運営方針を立てており、また、これまでの指定管理者としての経験を踏まえて施設の現状を的確に把握しているなど、事業に対する姿勢が意欲的である。

現場に人工授精師資格保有者、大型自動車免許保有者、大型特殊自動車免許の保有者を配置する計画であり、繁殖技術が確保されているとともに、堆肥処理や草地管理が円滑に処理されることが期待できる。

- (2) 岩出山牧場の管理運営を昭和 5 8 年度から継続し、3 6 年間にわたって適正な管理運営を行っており、自らが経営する白石牧場において肉用牛飼育事業を行うなど十分な実績を有している。

また、牧場運営のほか、農地中間管理事業、担い手育成支援事業などを実施しており、関係する市町村や農業協同組合との連携を図りながら公益性のある各種事業を推進し、積極的に行政との協働を行っている。

- (3) 収支計画については、岩出山牧場の管理運営実績を踏まえ、施設の状況を的確に把握しているものであり、効率的な管理運営ができるものと認められる。

※ なお、岩出山牧場は、試験研究機関である畜産試験場の実践農場としての役割を担い、畜産試験場との連携による長期的かつ安定的な管理運営が求められるとともに、連携事業によって得られる学術的成果や専門的知識の蓄積の活用が不可欠であることから、「非公募」とした。

12 指定管理者の指定

宮城県農林水産部指定管理者選定委員会の審査結果を踏まえ、上記 9 の指定管理者候補を、平成 3 0 年 1 1 月県議会の議決を経た上で、平成 3 0 年 1 2 月 1 7 日に指定管理者に指定した。